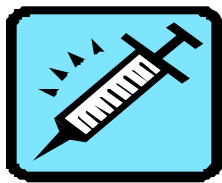


新型インフルエンザへの備えを万全に

かね国通信

秋も深まり、寒い日も多くなってきました。新型インフルエンザは本格的な流行を続けており、万全な準備が必要です。ワクチンの**優先摂取に関する情報**にも十分注意し、大流行に備えましょう。新型インフルエンザの予防対策には、通常のインフルエンザ対策と同様の次の手法があります。



うがい手洗い・マスクの励行、十分な栄養や睡眠により、体力や免疫力を高め、感染しにくい状態に保つ、通常のインフルエンザワクチンの予防接種を受けておく、外出時等の「咳エチケット」の励行。

また、不要不急の外出を控えるとともに、大流行に備えて食料や日用品などを備蓄しておくことも重要です。国では2週間程度の食料や日用品等の備蓄を推奨しています。

インフルエンザ脳症に

注意してください

インフルエンザ脳症は、インフルエンザウイルス感染による合併症で、発症後

第16号

編集・発行

北海道議会議員

包國嘉介

東区北8条東16丁目1
23
電話・FAX 743-3314

の急速な病状の進行と予後の不調を特徴とする疾患です。国においては、今後、新型インフルエンザの流行によるインフルエンザ脳症が増加する懸念があるとし、保護者の皆様に注意を呼びかけています。通常は、乳幼児が主体とされていますが、今回の新型インフルエンザについては、小学生から10代半ばのお子さんについてインフルエンザ脳症が確認されています。通常のインフルエンザ症状（発熱及び咳・のどの痛み・鼻水/鼻つまりなど）に加えて、

A 呼びかけに応えないなど意識レベルの低下が見られる

B 持続した痙攣、痙攣の発作を繰り返して30分以上意識が完全に回復しない

C 意味不明の言動が見られる

などの症状が見られる場合には、指定医療機関に受診しましょう。

優先接種対象者

- 1 インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者（救急隊員を含む）
- 2 妊婦、基礎疾患を有する者
- 3 1歳～小学3年生に相当する年齢の小児
- 4 1歳未満の小児の保護者

お問い合わせ

東保健センター 健康子ども課

電話 7111-3211

小児救急相談電話

#8000 固定・携帯共通

本会議における健康増進に関する一般質問から(抜粋)

かね国よしすけ質問

保健福祉部長答弁

我が党は、従来より、疾病予防や介護予防を目的とした温泉療法を推進してまいりました。そのため、特定の条件のもと、温泉療法を医療費控除の対象とするなどの制度を創設し、その普及にも取り組んでまいりました。

(中略)

温泉大国の本道としては、温泉観光にいかにつ加価値をつけていくかという観点からも、温泉利用プログラム型健康増進施設の普及促進を図るべきと考えますが、所見を伺います。

こうした取り組みは、高齢化が進行する中で、道民の疾病予防や介護予防に大きな役割を果たすことが期待できるとともに、温泉地の活性化にも寄与いたしますことから、道といたしましては、温泉入浴指導員のいるホテルや旅館などを対象に説明会を開催するなどして、認定に向けた取り組みが進むよう働きかけてまいりたいと考えております。



20〜30歳代の女性で急増している子宮頸がんに関する新たな対策ができました。
厚生労働省の薬事・食品衛生審議会の薬事分科会が9月29日、子宮頸がんの予防ワクチンを国内で初めて承認することを決定しました。
承認が決まったワクチンはグラクソ・スミスクライン社が申請していた「サーバリック

子宮頸がん制圧へ新ワクチンを承認

ス」です。既に世界98カ国で承認されており、国内での早期承認が待ち望まれていました。
子宮頸がんは、子宮の入り口の表面細胞に悪性腫瘍ができる病気です。主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルスの持続的な感染ですが、サーバリックスの接種により約7割の感染を防げます。
公明党が推進し、この秋始まった「検診無

北海道内の交通事故実態

交通事故件数	15,422	件
昨年比	-1,057	件
死亡者数	161	人
昨年比	-11	人
受傷者数	18,830	人
昨年比	-1,307	人

以上、10月20日現在

政府のダム事業の見直し方針を受け、事業凍結が懸念される夕張市のシューパロダム工事現場をこのほど視察、地域住民との懇談会も開催しました。ダム完成後の固定資産税が夕張の再建計画に盛り込まれており、不安の声が上がっていました。



凍結が懸念されるシューパロダムを視察

料クーポン券」の恒久化と合わせ、子宮頸がん征圧に取り組んでまいります。

いい国
かね国
北海道